①22, 31　②Anesthesia Operation Support System 1 set　③Purchase　④October／2017　⑤Procurement Services Office, Finance Department, Tohoku University, 2―1―1 Katahira Aoba-ku Sendai-shi Japan TEL 022―217―4869

①22, 31　②ＩＣＵ Bed sets for Advanced Emergency and Critical Care Center 1 Set　③Purchase　④October／2017　⑤Procurement Services Office, Finance Department, Tohoku University, 2―1―1 Katahira Aoba-ku Sendai-shi Japan TEL 022―217―4869

①22, 31　②Ceiling Pendant System for Advanced Emergency and Critical Care Center 1 set　③Purchase　④October／2017　⑤Procurement Services Office, Finance Department, Tohoku University, 2―1―1 Katahira Aoba-ku Sendai-shi Japan TEL 022―217―4869

①22, 31　②Artificial Heart-lung Machine 1 Set　③Purchase　④November／2017　⑤Procurement Services Office, Finance Department, Tohoku University, 2―1―1 Katahira Aoba-ku Sendai-shi Japan TEL 022―217―4869

①22, 31　②Intraoperative Support Systems for Otorhinology 1 set　③Purchase　④November／2017　⑤Procurement Services Office, Finance Department, Tohoku University, 2―1―1 Katahira Aoba-ku Sendai-shi Japan TEL 022―217―4869

①22, 31　②Ophthalmic Surgery System 1 set　③Purchase　④October／2017　⑤Procurement Services Office, Finance Department, Tohoku University, 2―1―1 Katahira Aoba-ku Sendai-shi Japan TEL 022―217―4869

①22, 31　②Ceiling Pendant System for Intensive Care Dept 1 set　③Purchase　④October／2017　⑤Procurement Services Office, Finance Department, Tohoku University, 2―1―1 Katahira Aoba-ku Sendai-shi Japan TEL 022―217―4869

①22, 31　②Mobile Integrated Digital X-ray Fluoroscopic Diagnostic Device 1 set　③Purchase　④October／2017　⑤Procurement Services Office, Finance Department, Tohoku University, 2―1―1 Katahira Aoba-ku Sendai-shi Japan TEL 022―217―4869

招　　請

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

平成29年６月１日

支出負担行為担当官

内閣府大臣官房会計担当参事官

横内　憲二

◎調達機関番号　007　◎所在地番号　13

１　調達内容

⑴　品目分類番号　15、28

⑵　導入計画物品及び数量　中央防災無線網移動無線設備　一式

⑶　調達方法　購入等

⑷　導入予定時期　平成29年９月以降

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件

Ａ　東京都の一部及び川崎市の一部において通話ができること。

Ｂ　複信での通話ができること。

Ｃ　中央防災無線網に接続し、通話ができること。

２　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

⑴　資料等の提出期限　平成29年７月３日午前11時（郵送の場合は必着のこと。）

⑵　提出先　〒100―8914 東京都千代田区永田町１－６－１　内閣府政策統括官（防災担当）付参事官（災害緊急事態対処担当）付通信担当　電話03―5253―2111　内線51265

３　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

⑴　交付期間　平成29年６月１日から平成29年７月３日まで。

⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。

４　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。

なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。

５　Summary

⑴　Classification of the products to be procured : 15, 28

⑵　Nature and quantity of the products to be purchased : Mobile Radio Communication System 1 set

⑶　Type of the procurement : Purchase

⑷　Basic requirements of the procurement :

Ａ　This system should be enabled to call on in parts of Tokyo and Kawasaki.

Ｂ　This system should be enabled to call with full-duplex.

Ｃ　This system should be enabled the calls that is connected up to CAO's Disaster Prevention Radio Communication System.

⑸　Time limit for the submission of the requested material : 11 : 00 a.m. July 3, 2017

⑹　Contact point for the notice : Director for Disaster Response Operations, Direct or General for Disaster Management, Cabinet Office, 1―6―1 Nagata-cho, Chiyoda-ku, Tokyo 100―8914, Japan. TEL03―5253―2111 ext. 51265

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

平成29年６月１日

国立大学法人北海道大学総長　名和　豊春

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　01

○第１号

１　調達内容

⑴　品目分類番号　22、31

⑵　導入計画物品及び数量　ＩＣＵシステムハードウェア更新　一式

⑶　調達方法　購入等

⑷　導入予定時期　平成30年度９月以降

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件

Ａ　本院の診療業務を総合的に支援しつつ、部門業務を支障なく運用できるとともに、全体のセキュリティ管理機能及び危機管理機能を備えること。

Ｂ　本システムは、全体として診療情報の開示やリスク要因の解析、外部評価、医学教育及び研究に耐えられる粒度及び可用性を備えたデータの蓄積、抽出及び再利用を前提とすること。

Ｃ　本院が要求する機器の台数は、別紙資料１「ＩＣＵシステム更新機器一覧表」を参照すること。

Ｄ　本システムは、本院既存のＨＩＳ及び機器（フィリップス社製ベッドサイドモニタ）と接続すること。また、相互に連携してデータの有効利用を図り、冗長な入力を避けること。

Ｅ　本院が指定するＨＩＳ端末への本システムのアプリケーションの導入及び本院が指定する本調達の端末へのＨＩＳアプリケーションの導入すること。

Ｆ　本システムはネットワークや電源断等のトラブル発生時においても、患者の命を守り、記録作成に影響を出さないための性能を持っていること。

Ｇ　本システムは仮想化し、本院既存のＨＩＳ仮想サーバへ導入すること。また、導入にあたってはＨＩＳベンダーと協議を行うこと。なお、協議の結果、導入先に必要な性能が足りない場合は、ＨＩＳ仮想サーバを増強して対応すること。

Ｈ　現行システムにおいて蓄積された全データを確実に移行すること。

Ｉ　本システムは、移行したデータと本システムで発生したデータをシームレスに表示すること。

Ｊ　データ保存ディスクは、移行したデータ及び移行後６年間に発生するデータを保存できる容量を確保すること。

Ｋ　ＨＩＳのベンダーが変更された場合でも対応できること。

Ｌ　ＨＩＳの変更またはバージョンアップがあった場合でも対応できること。

Ｍ　本システムで扱うデータ量、本システムと接続する機器及びシステムが増加しても対応できる拡張性を有していること。

Ｎ　導入に係る作業においては関係部署（先進急性期医療センター等）の運用停止は行わないこととする。また、作業計画を事前に提出し、本院の許可を得ることとし、作業について本院から指示があった場合にはその内容に従うこと。